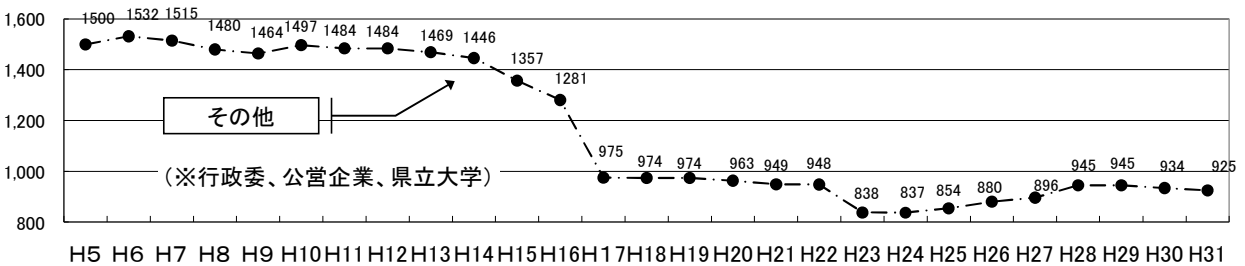
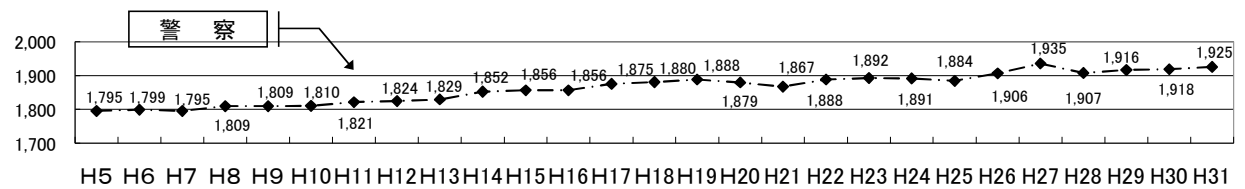
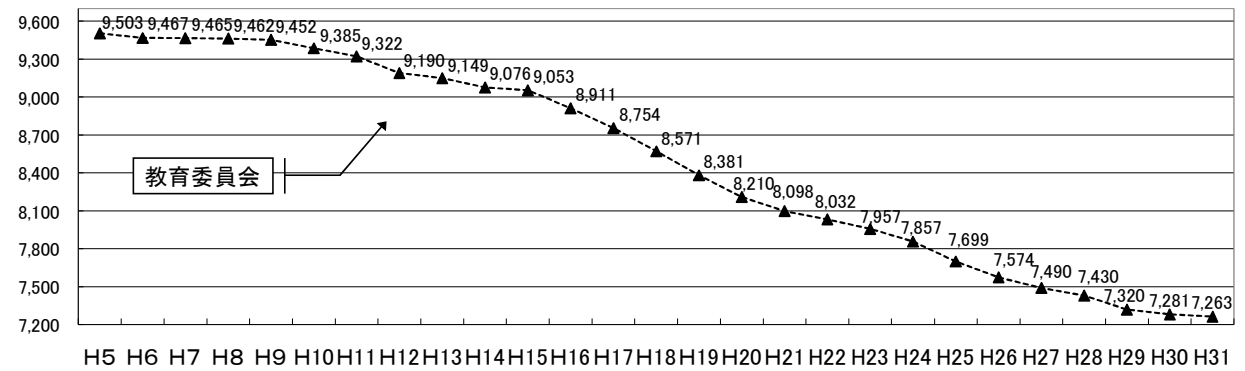
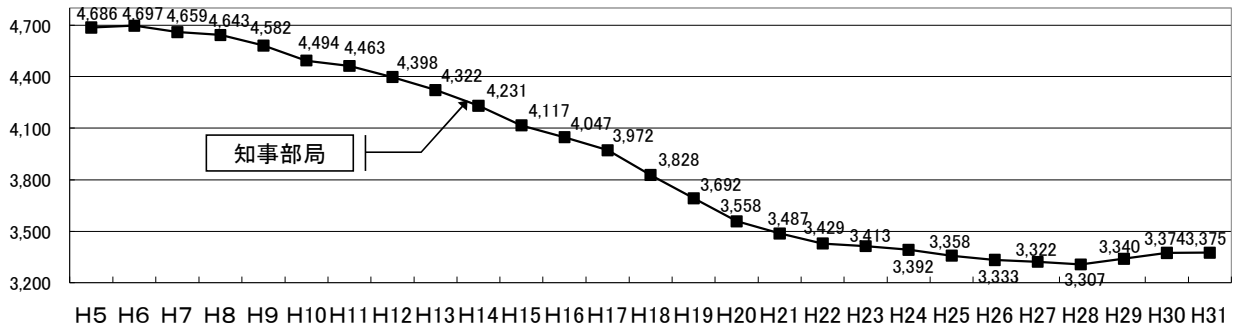
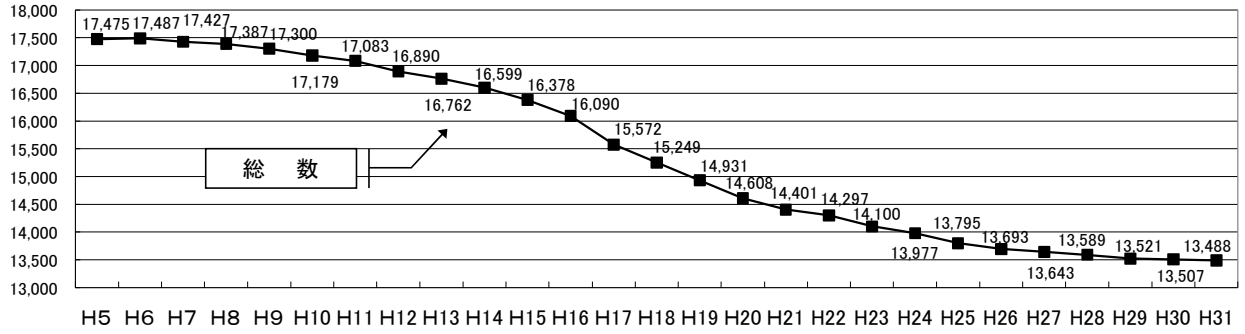


職員数の推移

(人)

(各年4月1日現在)



POINT

知事部局の職員数について

- ① 高知県行政改革プラン(平成17～21年度)、新高知県行政改革プラン(平成22～26年度)に基づき、10年間で650人の削減(△16.4%)を実施しました。
- ② 行政需要の高まる中、直面する課題に取り組むためのマンパワーの確保とともに、財政の健全性の確保などを考慮し、現在は、『県政運営指針』(平成27～31年度)に基づき、3,300人体制(育児休業中の職員等を除く)を維持することとしています。
- ③ 平成31年4月1日時点の職員数は、3,375人ですが、育児休業・産前産後休暇中の職員や、平成29年度に「スポーツ行政」の業務を教育委員会から知事部局へ移管したことに伴う定数等の合計88人を除くと、3,287人となり、引き続き3,300人体制を維持しています。

注1)「総数」は総務省「地方公共団体定員管理調査」による。

注2) 職員数は、臨時的任用職員、非常勤職員、再任用短時間勤務職員を計上していない。